

「臨床婦人科産科」第43巻 総目次

1989年（第1号～第12号）

数字は通巻頁数, () は号数

〔特 集〕

Fetal behavior

〔Overview〕胎児行動の意義とそ

の評価……………前田 一雄… 21(1)

胎児発達と心拍数制御

福原 正生・小柳 孝司・中野 仁雄… 25(1)

胎児循環とその制御

村上 雅義・千葉 喜英… 29(1)

中枢機能と成熟と胎児行動

上妻 志郎・岡井 崇・水野 正彦… 35(1)

胎児行動とその臨床……………佐藤 郁夫… 39(1)

胎児の発育と行動……………夏山 英一… 45(1)

GIFT

〔Overview〕受精現象に関する基

礎的問題

鈴木 秋悦・遠藤 芳広・大柴 葉子
大村伸一郎・小松 節子… 125(2)

GIFT 法の実際と成績

田中 温・戸枝 通保・金子 隆弘
長沢 敢・山本 勉・中潟 直己… 133(2)

GIFT と IVF-ETR

小林 善宗・井上 正人・本田 育子
淡路 英雄・藤井 明和… 143(2)

GIFT と IVF

広井 正彦・斎藤 英和・佐藤 文彦… 149(2)

GIFT 法の問題点……………入谷 明… 153(2)

産婦人科と生物活性物質

〔Overview〕成長因子……………劉馬 敏夫… 225(3)

Prostaglandins と排卵

森 憲正・河野 通久… 231(3)

Endothelin と妊娠中毒症

佐藤 和雄・関 博之… 235(3)

IGF と胎児発育……………岩下 光利… 239(3)

Epidermal growth factor (EGF)

と妊娠・胎児発育

堤 治・亀井 良政・桑原 慶紀

水野 正彦… 247(3)

腫瘍免疫におけるサイトカインの

意義

斎藤 滋・野田 恒夫・丸山 雅代
一條 元彦… 253(3)

婦人科癌治療の新しい試み

〔Overview〕集学的治療の新しい

あり方……………竹内 正七… 321(4)

癌免疫療法—adaptive immuno-

therapy を中心にして

本田 修司・八幡 剛喜・藤田 和之
吉谷 徳夫・田中 憲一・竹内 正七… 325(4)

温熱療法

関場 香・小橋 勇二・河野 一郎
長谷川俊水… 333(4)

化学療法

寺島 芳輝・新美 茂樹・横山 志郎… 339(4)

放射療法

山下 孝・関口 建次・仲沢 聖則
橋田 巖… 345(4)

手術療法……………薬師寺道明・宮原 研一… 351(4)

MATERNAL ADJUSTMENT

〔Overview〕妊娠の生理的適応…竹内 正七… 417(5)

胎盤形成のメカニズム

金沢 浩二・本間 滋・竹内 正七… 421(5)

内分泌学的適応……………武谷 雄二・水野 正彦… 429(5)

循環器系……………寺尾 俊彦・朝比奈俊彦… 437(5)

帝王切開術における呼吸応答

菅谷 和江・田中 亮・野見山 延… 445(5)

尿路系

中林 正雄・雨宮 照子・武田 佳彦
坂元 正一… 449(5)

水・塩類代謝……………伊藤 昌春・岡村 均… 453(5)

超音波診断—最近の進歩

超音波診断法と画像処理—胎児立体

視への試み

馬場 一憲・佐藤 和雄・坂元 正一 岡井 崇・水野 正彦・石井 繁夫 古川 俊之… 523(6)
血流計測法とその問題点……………村上 雅義… 529(6)
心奇形の診断法 胎児心臓の描写法と診断の実 際 施 政庭・岡井 崇・水野 正彦… 535(6)
カラードプラーの診断的意義 中沢 誠・里見 元義… 543(6)
胎児循環動態の評価 佐藤 昌司・小柳 孝司・中野 仁雄… 549(6)
超音波診断法の pitfall—原理面か ら注意すべき pitfall を主に 竹内 久彌… 555(6)

LH-RH とその agonist

〔Overview〕 LH-RH agonist の 構造と作用……………青野 敏博… 631(7)
LH-RH の pulsatile 状投与によ る卵巣刺激……………荒木 重雄・玉田 太朗… 637(7)
LH-RH agonist による子宮内膜 症の治療……………植村 次雄… 643(7)
LH-RH agonist による子宮筋腫, 思春期早発症の治療……………福島 峰子… 649(7)
LH-RH agonist の過排卵刺激へ の応用 宮崎 和典・奥田喜代司・杉本 修… 653(7)

子宮内膜症—最近の話題

〔Overview〕 子宮内膜症をめぐる 諸問題……………川島 吉良… 721(8)
発症病因と増殖調節 武谷 雄二・国府田きよ子・水野 正彦… 731(8)
ホルモン療法の問題点 寺川 直樹・水谷 隆洋・坂田 正博 寺田 信行… 737(8)
子宮内膜症性不妊症と配偶子操作 井上 正人・小林 善宗・本田 育子 淡路 英雄・松山 毅彦・津田 明男 藤井 明和… 743(8)
子宮内膜症性不妊症と腹腔鏡……………星合 昊… 749(8)
子宮内膜症と卵管采卵捕獲抑制因 子……………杉並 洋… 755(8)

Challenging complications と分娩のタイミング

慢性腎炎 中林 正雄・尾崎 郁枝・安達 知子 武田 佳彦・岩下 光利・坂元 正一… 837(9)
重症糖尿病……………浜田 悌二… 845(9)
心疾患……………佐々木記久子・千葉 喜英… 849(9)
自己免疫疾患—SLE を中心に 木下 勝之・竹田 省・小島 俊行 石原 理・佐藤 和雄・坂元 正一… 855(9)
3 胎以上の多胎妊娠……………沈ノ上 克… 861(9)

高感度ホルモン測定法と臨床応用

LH, FSH の IRMA 法による測 定と臨床応用 苅原 稔・安井 敏之・漆川 敬治 植田 敏弘・兼松 豊和・東 敦次郎 青野 敏博… 921(10)
プロラクチンの IRMA 法による 測定と臨床応用 成田 収・菅沼 信彦・大沢 政己 小栗 久典・水谷 栄彦… 931(10)
オキシトシン測定の産科的意義 牧野 恒久・元山 鎮雄・萩庭 一元 永井 孝・菅原 正人・鈴木 英明 中山陽比古・飯塚 理八… 937(10)
高感度 hCG 測定法の臨床応用 丸尾 猛・望月 真人… 945(10)
インヒピンと排卵機構 長谷川喜久・五十嵐正雄… 953(10)
甲状腺ホルモン (TSH, T ₃ , T ₄) 和泉 元衛… 963(10)
ソマトメジン-C… 武田 成正・井上 和子… 967(10)

胎 盤

〔Overview〕 胎盤の生物学……………望月 真人…1029(11)
胎盤の微細構築—終末絨毛の微細 構造を中心に……………秋葉 和敬・水野 正彦…1037(11)
胎盤の代謝—胎盤アミノペプチダ ーゼ (AP) によるペプチドホ ルモン代謝……………水谷 栄彦…1045(11)
胎盤の酵素蛋白 足高 善彦・望月 真人…1055(11)
胎盤の内分泌調節 岩下 光利・安達 知子・渡辺 正子 武田 佳彦・坂元 正一…1063(11)
胎盤の物質輸送……………久間 正幸…1071(11)

治療最新のトピックス

I. 内分泌・生殖

子宮内膜症の薬物療法……植村 次雄…1130(12)
 Pure FSH 製剤による治療…水沼 英樹…1132(12)
 PCO 症候群の排卵誘発法…青野 敏博…1136(12)
 体外受精—妊娠率向上の工夫

齊藤 英和…1138(12)

機能性不妊の治療

鈴木 秋悦・大村伸一郎・古屋 悟…1140(12)
 原因不明習慣性流産の免疫療

法……竹内 正七…1143(12)
 乏精子症の対策……繁田 実…1146(12)
 子宮外妊娠に対する保存療法

田中 俊誠・藤本征一郎…1148(12)

経皮エストロゲン療法……玉田 太朗…1152(12)

II. 周産期

糖尿病合併妊娠のインスリ

ン療法……哲翁 正博・浜田 悌二…1156(12)

甲状腺疾患合併妊娠の薬物療

法……森川 肇…1160(12)

ITP 合併妊娠の薬物療法

坂田 寿衛・正岡 直樹・高木 繁夫…1162(12)

腎疾患合併妊娠の薬物療法…佐中 孜…1165(12)

血液型不適合妊娠の抗体除去

療法……松浦 俊平…1168(12)

非免疫性胎児水腫の治療……下川 浩…1170(12)

IUGR の酸素療法 ……佐藤 郁夫…1172(12)

羊水補充療法…荻田 幸雄・今中 基晴…1176(12)

産科 DIC の救急処置……太田 孝夫…1178(12)

III. 腫瘍

悪性卵巣腫瘍の手術療法

寺島 芳輝・佐々木 寛…1180(12)

外陰癌根治術後の形成術

光田 信明・谷澤 修…1182(12)

卵巣癌に対するシスプラチ

ンとその誘導体療法……薬師寺道明…1184(12)

子宮頸癌に対する動注化学療法

大川 智彦・磯部まどか・塩浦 宏樹

唐沢久美子・兼安 祐子・田中真喜子

喜多みどり…1187(12)

抗癌剤の副作用防止……植田 国昭…1190(12)

ハイリスク絨毛性疾患のエト

ボンド療法…高見沢裕吉・松井 英雄…1192(12)

体癌の高単位ホルモン療法

野沢 志朗・宇田川康博…1194(12)

卵巣癌の維持化学療法……金沢 浩二…1196(12)

癌のマルチサイトカイン療法

竹内 正七…1198(12)

局所温熱療法……河野 一郎…1200(12)

IV. 感染

ATL 母児感染防止法の進歩

一條 元彦…1202(12)

AIDS 対策の現状と将来

相良 祐輔・久保 隆彦…1204(12)

性器ヘルペスのアシクロビル

による治療……川名 尚…1210(12)

クラミジア感染症の治療……菅生 元康…1212(12)

骨盤内感染症の化学療法……長 南薫…1214(12)

膣炎とその治療……松田 静治…1218(12)

分娩周辺期の感染対策……千村 哲朗…1220(12)

婦人科手術後の感染予防対策

田部井 徹…1222(12)

感染症とエンドトキシン

吉田 昌男・稲田 捷也・遠藤 重厚

平田 陸正・鈴木 美幸…1224(12)

感染性ショックの治療……寺尾 俊彦…1228(12)

〔臨床研修セミナー〕

多胎

〔Overview〕排卵誘発による多胎

青野 敏博… 51(1)

胎児発育……兼子 和彦… 55(1)

妊娠の管理—母体搬送……池ノ上 克… 60(1)

分娩管理……末原 則幸… 64(1)

多胎と胎児・新生児異常

藤本征一郎・花谷 馨・菅原 照夫

田中 俊誠… 70(1)

流産

〔Overview〕原因と疫学……大浜 紘三… 156(2)

画像診断……高柳 真… 161(2)

ホルモン測定による診断……足高 善彦… 168(2)

習慣流産の診断

子宮の形態学的診断……野口 昌良… 173(2)

免疫学的診断…長谷川 功・竹内 正七… 176(2)

治療全般……高桑 好一・竹内 正七… 181(2)

思春期

〔Overview〕思春期発来機序……玉田 太朗… 258(3)

思春期の成育異常

矢追 良正・高見沢 実・林 雅敏

高橋 一久・武藤伸二郎・方 世銘

大蔵 健義・榎本 英夫…	263(3)
好発疾患とその診断…加藤 紘…	269(3)
思春期早発症と遅発症の治療…青野 敏博…	273(3)
思春期少女診療の注意点…玉舎 輝彦…	278(3)
子宮体癌	
〔Overview〕 病因と疫学…矢嶋 聰…	355(4)
Clinical staging…小畑孝四郎・井上 芳樹…	358(4)
子宮鏡による診断…林 保良・岩田 嘉行…	362(4)
子宮内膜細胞診…蔵本 博行…	369(4)
組織診…山辺 徹…	376(4)
手術療法…平林 光司…	382(4)
化学療法・内分泌療法	
岡田 弘二・中田 好則…	386(4)

外陰疾患—外陰ジストロフィーを中心に

〔Overview〕 外陰ジストロフィー	
および異形成…山辺 徹…	459(5)
皮膚科からみた外陰ジストロフィー	
—…池田 重雄…	464(5)
診断…児玉 省二・竹内 正七…	471(5)
私はこうしている—	
異形成を伴う外陰ジストロフィーの取り扱い…山辺 徹…	477(5)
硬化性苔癬の治療…杉森 甫…	481(5)
増殖性ジストロフィーおよび異型を伴わない硬化性苔癬の取り扱い…須川 侑・梅咲 直彦…	484(5)
非異型増殖性ジストロフィーと硬化性苔癬…荻野 満春…	488(5)

子宮外妊娠

〔Overview〕 子宮外妊娠と産科救急…雨森 良彦…	561(6)
卵管妊娠の診断における超音波断層法の意義…小林 充尚…	566(6)
卵管妊娠における卵管保存療法…藤本征一郎・田中 俊誠・岩崎 寛治…	575(6)
卵巣妊娠の診断と治療…八神 善昭・万歳 稔…	587(6)
頸管妊娠の診断と治療…森 宏之…	591(6)

更年期婦人疾患

〔Overview〕 更年期から更年期へ	
の内分泌変動…小山 嵩夫・麻生 武志…	659(7)
更年期に多い婦人科疾患…田中 俊誠・山田 俊・藤本征一郎…	664(7)

更年期老年期のホルモン療法…今村 定臣…	669(7)
老年婦人の手術前後の管理…武田 秀雄…	673(7)
婦人科医のための骨粗鬆症の知識…藤田 拓男…	677(7)

婦人と栄養

〔Overview〕 婦人と食生活…豊川 裕之…	763(8)
Anorexia nervosa…青野 敏博・漆川 敬治…	768(8)
体重減少性無月経…中村 幸雄…	774(8)
糖尿病の栄養管理…杉山 陽一…	780(8)
食生活—栄養と肥満の特殊療法…森 憲正・永井 公洋…	785(8)
人工栄養法の実際…吉川 恵次・武藤 輝一…	793(8)

未熟児プライマリケア

〔Overview〕 未熟児保育の原則と留意点…竹峰 久雄…	864(9)
分娩方式の選択…坂田 寿衛・高木健次郎・高木 繁夫…	871(9)
分娩室内管理とイニシアルケア…柴田 隆…	876(9)
未熟児の成熟度評価…吉田 裕慈・志村 浩二…	882(9)
未熟児仮死例の取り扱い…側島 久典・戸茆 創…	889(9)
呼吸障害のイニシアルケア…小川雄之亮…	894(9)
Presumptive Sepsis…渡辺 洋子・仁志田博司…	901(9)

Sexual Medicine

〔Overview〕 Sexual Medicine の現状と問題点…大島 清…	972(10)
STD と性…長田 尚夫…	976(10)
高齢者の性…石濱 淳美…	981(10)
婦人科術後患者の性…武田 秀雄…	986(10)
妊娠中の性…伊藤 博之…	989(10)
カウンセリング(セックス・セラピー)の実際と問題点…山崎 高明…	993(10)

早産

〔Overview〕 疫学…佐藤 章・遠藤 力・藤森 敬也…	1078(11)
感染と早産…寺尾 俊彦…	1084(11)
診断—背景因子と頸管因子を中心に…牧野田 知・田中 俊誠・藤本征一郎…	1088(11)
preterm PROM と早産管理…千村 哲朗…	1095(11)
薬物療法の適応と選択…瓦林達比古…	1100(11)

- 手術療法—頸管縫縮術による早産
防止……………松浦 俊平…1105(11)
早産児の予後…………久保 隆彦・相良 祐輔…1109(11)

〔指 標〕

- hMG の律動的皮下投与法による
排卵誘発—多胎妊娠の可能性
の少ない排卵誘発法
中村 幸雄・山田 春彦・吉田 圭子
生方 良延・南野 智徳… 7(1)
胎盤の物質輸送……………久間 正幸… 115(2)
卵巣ならびに胎盤の機能分化とそ
の調節—特に成長因子の細胞
レベルでの直接作用を中心と
して……………丸尾 猛… 209(3)
律動のおよび持続的 GnRH 刺激
による gonadotropin 分泌に
関する研究
植村 次雄・松山 明美・白須 和裕
木村 昭裕・並木 俊始… 311(4)
ヒト精子先体反応の新しい判定法
とその応用……………福田 勝・高田 道夫… 411(5)
羊水量の異常とその臨床的取り扱
い……………原 量宏… 507(6)
臍帯血流の調節機序とプロスタグ
ランディン……………吉村 寿博… 621(7)
配偶子操作による不妊症の診断,
治療
井上 正人・小林 善宗・本田 育子
淡路 英雄・松山 毅彦・津田 明男
藤井 明和… 825(9)
卵巣機能解明へのアプローチ……………麻生 武志…1019(11)

〔グラフ〕

生殖生理と走査電顕

- I. 卵子の発育過程
久保 春海・臼井 彰・片山 進… 4(1)
II. 精子の受精能獲得と先体部反
応
久保 春海・臼井 彰・片山 進… 112(2)
III. 卵管内膜の部位別ならびに周
期的変化
榎木 勇・神谷 敬雄・田中 正明
河田 泰彦・近藤 良介… 206(3)
IV. 子宮内膜の周期性変化
榎木 勇・神谷 敬雄・渋谷 嘉之

- 竹口 尚道・岡村 芳郎・岡本 薫… 308(4)
V. 精子の卵子透明層への結合
北井 啓勝・大庭三紀子・鈴木 秋悦
飯塚 理八… 408(5)
VI. 着床前胚の超微細構造
北井 啓勝・大庭三紀子・鈴木 秋悦
飯塚 理八… 504(6)

目で見える解剖—性器系の血管構築

1. 卵巣……………岡村 均・片瀝 秀隆… 618(7)
2. 子宮頸管……………奥田 博之… 718(8)
3. 胎盤……………高木 繁夫・近藤 泰正… 822(9)
4. 男性性器……………田中 啓幹… 918(10)
5. 侵入奇胎, 絨毛癌……………川島 吉良…1016(11)
6. 基靱帯……………荒木 勤…1126(12)

〔原 著〕

細胞診よりみた Human papillomavirus

- 感染症について
楠山 洋司・吉田 恵・細道 太郎… 77(1)
周産期センターでの腎・尿路系奇
形の分析……………今井 史郎・中山 雅弘… 81(1)
内膜細胞診における砂粒小体につ
いて
吉田 恵・楠山 洋司・細道 太郎… 185(2)
肥満妊婦の妊娠・分娩について
有澤 正義・木戸口公一・和田 芳直
藤田 富雄・今井 史郎・末原 則幸
林 昭・竹村 喬… 189(2)
双胎の出生体重からみた胎児発育
度
今井 史郎・中山 雅弘・入江 真行… 193(2)
悪性上皮性卵巣腫瘍に対する化学
療法 (CAPF) の免疫能に及
ぼす影響について
高見沢 実・奈良 俊作・林 和人
依光 毅・方 世録・小関みづほ
松田 隆夫・三ツ矢和弘・榎本 英夫
高橋 一久・林 雅敏・大蔵 健義
矢追 良正… 197(2)
最近の子宮付属器炎について
久保田武美・石川 克美・飯田 信
岡部 親宣・岩佐 剛・竹内 久彌
高田 道夫… 285(3)
母体年齢と産科異常について
有澤 正義・末原 則幸・今井 史郎

木戸口公一・林 昭・竹村 喬… 291(3)

胎児睡眠覚醒レベルからみたNST

検査時間に関する検討

吉村秀一郎・安永 昌子・増崎 英明

石丸 忠之・山辺 徹… 393(4)

外性子宮内膜症(チョコレート嚢

胞)の電子顕微鏡学的検討

早田 隆・フランシスコ・ベルドゥオ

川島 吉良・太田 勲・村中 祥悟… 493(5)

切迫早産と Chorionamnionitis

有澤 正義・今井 史郎・末原 則幸

竹村 喬・藤田 富雄・林 昭

中山 雅弘… 681(7)

低出生体重児の出生動向に関する

検討……………寺尾 俊彦・稲本 裕… 687(7)

Krukenberg 腫瘍はステロイド産

生腫瘍か?……北山 俊也・仲野 良介… 801(8)

最近8年間における癌研式頸管切

除器の使用経験

大森 正弘・上野 浩久・高橋 義弘

飯田 和質… 905(9)

若年者の類内膜嚢腫(子宮内膜症性

卵巣嚢腫)の臨床病理学的特性

舟山 幸・滝沢 憲・井口登美子

武田 佳彦… 997(10)

子癇の前駆症状とその意義

有澤 正義・和田 芳直・藤田 富雄

木戸口公一・林 昭…1117(11)

〔症 例〕

片側腔溜血腫または片側子宮溜血

腫で同側腎無形成を伴った重

複子宮の2症例

酒井 伸嘉・中原 健次・長谷川剛志

小田 隆晴・川越慎之助・廣井 正彦… 297(3)

子宮内膜 papillary hyperplasia

の1例

楠山 洋司・吉田 恵・安部 哲哉

馬淵 義也・西 陽造・栗林 恒一… 399(4)

妊娠37週にて腔外脱出を見た巨大子

宮腔部筋腫合併妊娠の1症例

立川千恵子・高桑 好一・上田 宏之

山本 泰明・市川 清美・岡田 義昭

石田 道雄・吉沢 浩志・佐藤 芳昭

金沢 浩二・竹内 正七… 695(7)

Adenoma malignum を合併した

Peutz-Jeghers 症候群の1症例

藤巻 尚・高桑 好一・大野 正文

上田 宏之・本間 滋・児玉 省二

金沢 浩二・竹内 正七・小幡 憲郎

後藤 明… 699(7)

片側の子宮溜血腫卵巣嚢腫および

同側の腎無形成を伴った重複

子宮の1症例

三宅 敏一・長谷部 宏・青野 敏博… 807(8)

子宮頸部 papillary squamous cell

carcinoma の3例

楠山 洋司・栗林 恒一・吉田 恵

細道 太郎・馬淵 義也・横田 栄夫… 909(9)

高血圧合併慢性腎炎患者の1妊娠

症例—少量アスピリン療法の試み

山崎 一郎・高桑 好一・長谷川 功

立川千恵子・吉沢 浩志・佐藤 芳昭

金沢 浩二・竹内 正七・追手 巍

清水不二雄・斎藤 隆生・成田 一衛

吉田 和清・荒川 正昭…1003(10)

〔薬の臨床〕

卵管間質部妊娠, 子宮頸管妊娠,

および卵巣妊娠に対する

Methotrexate (MTX) 療法施

行症例における臨床経過

田中 俊誠・藤本征一郎・工藤 正尊

平昌 功二・西谷 雅史・相原 稔彦

中陳 欣也・大久保 仁・有賀 敏

守谷 修而・岩崎 寛治… 87(1)

子宮内膜症 denazol 療法の副作用

—その対策の評価を含めて

福田 良夫・田村 昭蔵… 97(1)

トフィソパムと産婦人科心身症関

連疾患

郷久 鉦二・佐野 敬夫・和田 生穂

斉藤 学・大林 良・橋本 正淑… 605(6)

性交障害とリユーブゼリー

塚原 嘉治・石井 淳・福田 透… 611(6)

酒石酸ブトルフェノール硬膜外腔注

入法による術後鎮痛効果の検討

藤下 晃・熊谷 淳二・山邊 徹… 703(7)

子宮頸癌に対するシスプラチン,

ペプロマイシン, マイトマイ

シンを用いた併用化学療法

泉 陸一・桑原 惣隆・富永 敏朗

川端 正清・杉浦 幸一・館野 政也
 千鳥 哲也・大沢 汎・高邑 昌輔
 岡部 三郎・立野 育郎・矢吹 朗彦
 松本 裕史・内田 一・山田 良
 飯田 和質・橘 敏之・金尾 昌明

麻生 武志… 709(7)

尿中 LH 検出薬「オルガノン LH

カラー」を用いた排卵時期の
 モニタリング

澤田 富夫・吉田麻里子・白木 誠
 館山 祐子・吉村 泰典・河上 征治

福島 稔… 813(8)

子宮腔部円錐切除後に用いたアルギ

ン酸ナトリウム(アルト®)の

止血ならびに創傷治療効果

本多 静香・会田都美子・佐々木宏子

遠藤 力・星 和彦・佐藤 章…1007(10)

〔手 技〕

透明全身骨格標本作製法および合

成樹脂包埋法の応用

竜 孝雄・間藤 方雄… 599(6)

〔トピックス〕

閉経婦人の卵巣の容積……………広井 正彦… 85(1)

妊娠初期に双胎と診断されたが妊

娠経過中に1児が消失してし

まう症例(vanishing twin)…広井 正彦… 124(2)

子宮内膜症は妊孕性を障害するか

広井 正彦… 131(2)

体外受精・胚移植(IVF・ET)に

よる妊娠成功率の低い原因…広井 正彦… 402(4)

更年期以後の婦人に長期間 estro-

gen 療法を行う際には pro-

gestogen の附加的投与を……広井 正彦… 420(5)

頻回の帝王切開術と合併症—何回

まで帝切は可能か……………広井 正彦… 483(5)

ヒト Epidermal Growth Factor

に関する最近の知見……………田部井 徹… 574(6)

新しいアロマトーゼ阻害剤 CGS

16949A の臨床応用……………田部井 徹… 586(6)

SFD 胎児の予知—妊娠28~32週

の母体体重増加の少ないもの

が危険……………広井 正彦… 761(8)

妊娠中期の超音波診断で胎児の

Down 症は診断可能か……………広井 正彦… 893(9)

治療しない場合の高プロラクチン

血症のゆくえ……………広井 正彦… 930(10)

前回帝王切開分娩で今回多胎妊娠

の分娩にはどうするか

広井 正彦…1077(11)

〔臨床メモ〕

胎便吸引症候群の発生とその予防

貝原 学… 528(6)

胎児心拍数・陣痛図にみられる

2, 3 の異常所見—ラムダ型心

拍数パターン, NST 時の変

動性徐脈ならびに小子宮収縮

波……………貝原 学… 943(10)

子宮外妊娠に対する薬剤の局

所注入療法……………貝原 学…1054(11)

〔書 評〕

臨床医の決断と心理……………丸井 英二… 132(2)

AIDS—その全貌と治療への挑戦

高月 清… 324(4) 西岡久壽彌… 436(5)

写真で見る産後の母と子の診かた

青野 敏博… 331(4)

レジデント初期研修マニュアル…細田 瑳一… 444(5)

辻村 大輔… 610(6) 田中 勸… 754(8)

鍵本 伸二… 844(9) 高久 史磨… 900(9)

林 茂…1094(11)

外科合併症 Decision Making

—フローチャートでみる治

療指針……………杉町 圭蔵… 534(6)

大原 毅… 888(9)

X線鑑別診断マニュアル……………平松 慶博… 542(6)

河野 敦… 971(10)

今日の産婦人科治療指針

坂元 正一… 736(8) 須川 信… 811(8)

Dr. ロビンスの上手な英語医学論

文の書き方……………植村 研一… 860(9)

宮坂 昌之… 944(10) 牛場 大蔵…1044(11)

遺伝相談の実際(第2版)……………日暮 眞… 975(10)

病理学(第4版)

長村 義之…1062(11) 林 茂…1094(11)

〔追 悼〕

故長谷川敏雄先生を偲んで……………竹内 正七…1012(10)